

令和2年度 和歌山市立 加太 中学校 スクールプラン【学校運営計画書】

校長名 神崎 信彦 作成日 令和2年 4月 1日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力が向上するよう指導してほしい
- 楽しく中学校生活を送れるように
- いじめのない学校であってほしい
- 地域との連携を深めてほしい
- 一人ひとりの個性を伸ばしてほしい

【学校教育目標】

『高い知性 豊かな情操 強い意志』のある生徒の育成

【めざす児童（生徒）像】

- 礼儀正しい生徒 ○時刻を守る生徒
- 整理整頓のできる生徒
- 人の気持ちを理解し、思いやりのある生徒
- 学習に真剣に取り組む生徒
- 自立的で規範意識のある生徒

前年度の学校評価

- 生徒数の減少が進むが、魅力を感じる学校作りを進めてきている
- 個別の補充学習が充実している
- 生徒間の仲間づくりができています

本校生徒の実態

- 地域や学校で、誰に対しても元気よくあいさつができる
- 「早寝、早起き、朝ごはん」が実践できている
- 集中して、学習に取り組んでいる

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基本的な生活習慣と学習規律を定着させる
- 魅力ある授業を実施し、基礎基本の定着を図る

豊かな心の育成

- ◎道徳、人権教育の充実を図る
- ◎学校行事や体験学習を地域との連携を深め、充実させる
- いじめの未然防止、早期発見

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的な生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎幼小中の連携の推進
- 地域の資源活用の推進

具体的な取組

- 放課後を中心とした補充学習を充実させ、基礎学力の定着を図り、学力向上をはかる
- 朝の読書タイムや昼休憩、放課後の学校図書館利用(常時開放)を促進し、読解力をのばす
- 年間を通し、授業時間を確保する
- 現職教育を充実させ、「生徒が興味を持ち、楽しく良くわかる授業」を行う
- 小学校との連携による系統だった授業の推進を図る

- 特別の教科「道徳」の指導充実
- いじめアンケートを各学期に実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 地域での職場体験学習(1、2年生で実施)を通して、望ましい職業観、勤労観を育てる
- 奉仕活動(加太海岸清掃活動など)を地域の方々と協働して実施することにより、多くのことを学ぶ

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を継続して実施する
- 完全給食が行われていることから、より一層、食育の充実を図る
- 幼稚園・小学校・中学校・地域・関係機関と連携した総合的な津波・地震防災訓練を実施し、危機回避能力を育成する
- 運動部活動への加入率の向上を目指す
- グラウンド、活動室等での昼休憩の運動を勧める

- 地域が主催するイベントや清掃活動等に積極的に参加し、帰属意識を高める
- 地域におけるボランティア活動に積極的に参加する
- 学校ホームページで、学校の様子を積極的に発信する
- 11月の学校開放月間の充実
- 地域と連携した防災訓練の実施
- 地域の多くの方々に来校していただけるようなイベントを実施する
- 幼小中連携会議を毎学期実施

指標

- ・県学習到達度調査で基本問題の正答数が県平均を上回る
- ・授業を工夫し、個に応じた指導を行っている。(生徒・教員 90%以上)

- ・学校が楽しいと感じる(生徒100%)
- ・県教委作成道徳副読本「希望へのかけはし」の活用100%
- ・いじめの解消率100%

- ・朝ごはんを食べた(生徒100%)
- ・運動部活動加入率(60%以上)

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者90%)
- ・合同避難訓練への地域の方々の参加者(100名以上)

◎：特に重点的に取り組むこと